

令和5年2月定例教育委員会 会議録（概要版）

開催年月日	令和5年2月22日（水）	場 所	教育委員会室
開催時間	13時30分 ～15時00分		
出席者	教育長	今村 卓也	
	教育委員	垣内 正俊、是澤 利保、黒木 智美、児玉広美	
	事務局	小林教育部長・大平教育総務課長、若杉学校教育課長、黒木スポーツ・文化振興課長、児玉生涯学習課長、星野図書館長、北住学校給食センター所長、金丸教育総務課総務企画係長、那須教育総務課総務企画係主事	

1 開会 （13時30分）

2 前回の会議録承認

教育長から、1月の定例教育委員会の会議録の承認について諮られ、全員一致で承認された。

3 報告

（1）教育長報告

- 1/28 県公民館大会県北ブロック大会、野口遵記念館開館記念公園
- 1/31 福岡県嘉麻市教育委員会教育長等訪問視察・協議
- 2/1 嘉麻市教育委員会平岩小中学校視察同行
- 2/3 日向市内小中学校新規採用教員等初期研修会（最終回）
- 2/5 不登校等で悩む保護者の集い
- 2/6 スポーツ協会・少年団スポーツ功労賞表彰式
- 2/8 県教育委員会地域学校協働活動等優良学校等表彰報告
- 2/10 県教育委員会・市町村教育長会義
- 2/11 建国記念の日奉祝行事（美々津立磐神社）
- 2/14 第3回「三位一体の研修会」
- 2/15 学社融合推進会議取組報告会（細島小学校）
移動図書館名称披露（ひだまり図書館）・初貸出し
- 2/16 日向市教育研究所最終研究会
- 2/17 タグラクビー全国大会出場市長表敬訪問
- 2/20 高校生と市議会との意見交換会市長報告

(2) 教育委員報告

【児玉委員】

12/22 市町村新任教育委員研修会。「知ったかぶりをしない、分からないことは聞くことが大事」だという話があり、本当にそうだと思う。

2/14 三位一体の教育研修会。話を聞いていると、細島地区でもしていることだと感じた。

2/15 令和4年度細島小学校・細島公民館「学社融合」報告会。公民館と学校が良い関係を築けている。先生たちにも参加してもらえれば良かったと思った。

2/18 富島中学校地区生徒指導実践会義。子どもたちの防災の話では、地域でも仲良くしていないと声をかけづらいこと、SDG sの発表をする子どもたちに、すごく感銘を受けた。

【垣内委員】

2/14 第3回「三位一体の研修会」。キャリア教育、小中一貫教育、コミュニティスクールそれぞれあるが、一体的な取組を改めて勉強した。三つそれぞれが独立していても、根本のつながりが薄れてはいけないと理解した。この研修会で意識が深まり、改めて理解することができた。

2/15 学社融合推進会議取組報告会。県内初の複合施設で学校と公民館が入っているが、今までなぜ無かったのだろうかと思った。学校教育、社会教育それぞれの役割を分担し、また前提とした上で重なる部分を更に深めていく取組だと感じた。まとまりのある地域なので、土台ができていたのではないかと思う。更に勉強させてもらえたらと思った。

2/22 第27回若山牧水賞授賞式・受賞祝賀会。式典の規模が大きく、改めて意義や深さを知る機会になった。坪谷小学校児童による牧水の詩の斉唱があり、会場の方々にはとても新鮮に映ったのではないかと感じた。今回初めてのトークイベントがあり、短歌の良さ、牧水の良さ等の話があり、とても勉強になった。

【是澤委員】

2/15 学社融合推進会議取組報告会。今までコミュニティスクールなどの取組はあったが、学校と地域が一体となり、お互いがウィンウィンの関係を築けるような学社融合の取組はとても必要なことで、細島小学校に関しては、細島公民館長を中心として、地域と学校を結びつけられる方々がいたので、成功したのではないかと感じた。この取組は、家庭や地域が抱えている問題を解消できる一つの材料になるのではないかと思う。例えば、公民館活動に子どもたちが参加することにより、参加した高齢の方は、やりがいや生きがいを持って多くの活動ができると思う。また、子どもたちは、人との交わりの中で、地域の良さなどを感じ、地元とはこういう所だと認識するといった好循環が得られるのではないかと思う。東郷学園、塩見小学校、財光寺小学校も地域の関係性が深いので、今後考えてもらうといいのではないかと思う。

【黒木委員】

2/14 第3回「三位一体の研修会」。広島府中小学校の竹下校長先生の講義では、地域性や特性が異なる2校の実践事例を通して、分かりやすくコミュニティスクールについて

学ぶことができた。重要なことは、その活動が学校が目指すことや課題としっかり結びついているのかという視点であるということを知り、関係者全員でコミュニティスクールに関する認識を統一することができたことが良かったと感じた。その後の演習では、様々な意見が交わされ、今後の実践に向けての良いきっかけ作りになった。

2/18 富島中学校区生徒指導実践会議意見発表会。4校の参加児童生徒の発表を聞いた。同世代のいろいろな意見を聞くなどしてまとめたことを発表しており、良い機会だと思った。

4 議事

- 議案第1号 日向市スポーツ推進委員の委嘱について
(黒木スポーツ・文化振興課長が資料に沿って説明)

【今村教育長】

何か質問はないか。(質問なし)

では、この件については承認するということでよろしいか。(異議なし)

- 議案第2号 令和4年度一般会計3月補正予算の原案
(大平教育総務課長、若杉学校教育課長が資料に沿って説明)

【今村教育長】

何か質問はないか。

【是澤委員】

スクールバスの安全装置導入についてだが、どの地域のスクールバスに導入するのか。

【若杉学校教育課長】

幼稚園、保育園については、子ども課で予算化している。学校教育課においては、統廃合で合併した学校に運用しているスクールバス3台について設置する予定である。タクシー等については、運転手がいるので特に設置する予定はない。

【今村教育長】

全て東郷学園ということよろしいか。

【若杉学校教育課長】

東郷学園の小中学生用の運行バスということになる。

【今村教育長】

何か質問はないか。(質問なし)

では、この件については承認するということでよろしいか。(異議なし)

●議案第3号 令和5年度一般会計当初予算の原案

(小林教育部長が資料に沿って説明)

【今村教育長】

何か質問はないか。

【垣内委員】

学校給食運営事業について、公会計制度はどのような仕組みになっているのか。

【北住学校給食センター所長】

公会計制度は、教職員の働き方改革の一環で、文部科学省から、学校給食費は学校設置者が徴収・管理を行うようにという通知が出されている。その流れに沿って、県内では都城市に次ぎ、日向市が2番目に取り組んでいる。これまで、保護者が各学校を通して学校給食会という民間組織に給食費を納め、学校給食会が食材の発注、支払を行っていたが、令和5年度からは学校給食センターで全ての事務を行うことになる。当初予算として、食材の購入費2億6,000万円を計上しているが、保護者が口座振替や児童手当によって納めた分を充てることになる。学校事務の先生たちが債権管理等に費やしていた労力を軽減削減でき、子どもたちと向きあう時間を増やしたり、一人一人に目が行き届けやすくなるといったメリットがあるとされている。

【垣内委員】

給食費の支払いも難しい家庭があると思うので、大変だと思う。過去何年も納めていない人もいると聞いたことがあるが、今後の取組はどうなっていくのか。

【北住学校給食センター所長】

滞納問題については、各学校で、かなりの時間と労力を使って取り組んでいるが、令和5年度より市職員が督促状や電話による催告、支払督促制度を活用していく。当然払えないという家庭があることは認識している。学校で就学支援制度を活用できることを伝えても、利用をためらう保護者もいる。徴収率は毎年99.6%前後である。ごく一部の滞納する家庭には丁寧に趣旨を説明し、滞納額が増える前に連絡を取り合い、その後のことも検討していくような進め方を職員と協議している。

【是澤委員】

学校給食費は、どのように徴収していくのか。口座引落しが基本となるのか。

【北住学校給食センター所長】

児童手当からの引き落としも可能としており、希望する家庭も多い。原則は口座引落としとなっており、これまでは保護者が振込手数料を負担していたが、今後は発生しない。

【今村教育長】

口座引落とし、児童手当からの引落とし、振込、納付書払い、全部で4種類あるということ
でよろしいか。

【北住学校給食センター所長】

口座引落としは、2回までできるが、3回目はできない。そのような家庭には、文書と納付
書を渡し、納付書で納めてもらうことになる。

【今村教育長】

他に質問はないか

【是澤委員】

スポーツトラクターについて教えてほしい。

【大平教育総務課長】

グラウンドを整地する機械になる。基本的には農業で使用するトラクターと一緒に、後ろ
のアタッチメントが違う。平らにしたり、肥料をまいたり、芝刈りなどに使用する。

【今村教育長】

基本はグラウンドで使用するのか。

【大平教育総務課長】

グラウンドで使用する。整地が一番の目的になる。

【今村教育長】

他に何か質問はないか。(質問なし)

では、この件については承認するということがよろしいか。(異議なし)

追加議案

●議事第4号 日向市学力向上担当専任指導主事取扱規程

(若杉学校教育課長が資料に沿って説明)

【今村教育長】

何か質問はないか。(質問なし)

では、この件については承認するということがよろしいか。(異議なし)

●議事第5号 日向市スクールソーシャルワーカー取扱規程

(若杉学校教育課長が資料に沿って説明)

【今村教育長】

何か質問はないか。

【黒木委員】

感想になるが、不登校の児童生徒の急増や諸問題も多様化しており、非常に対処が大変になってきているのではないかと感じる。

【今村教育長】

スクールソーシャルワーカーは、不登校だけに関わっているわけではなく、様々な支援機関につないだり紹介したりして、子どもたちがより良い生活を送ることができ、安心して学べる環境を整えるために、努めている。1人から2人に増員し、勤務時間も増やすことで、これまでの4倍くらいの対応能力になるので、表面しか関われなかったところが、もっと深くまで関われるのではないかと期待している。それで劇的に改善することには簡単につながらないところが難しいところかと思うが、支援の必要な子どもたち一人一人に、少しでも関わりが持てたらいいと考えている。

【垣内委員】

不登校で悩む保護者の集いにも、今後関わっていくのか。

【今村教育長】

先日あった不登校で悩む保護者の集いでは、早くから横のつながりが持てたら共有できることがあったのでなかいかなという反応もあったが、相手を何とかしたいという思いは共有できたかと思う。人数が2人になれば、より関わってもらい、良い支援ができたらと思う。

【今村教育長】

他に質問はないか。(質問なし)

では、この件については承認するということでよろしいか。(異議なし)

5 各課事業報告

【大平教育総務課長】

3/5 おひなさん祭り。美々津伝建地区内でイベントが開催される。ひな人形の展示は2月10日から行っている。古民家15軒ほどでひな人形を飾っている。3月5日はスタンプリナー形式で回遊できるようにしている。着物の着付けやお茶会、フリーマーケットなども開催される。

【若杉学校教育課長】

2/27 小中学校校長会

3/16 中学校卒業式

3/17 県立高等学校合格発表

- 3/23 小学校卒業式
- 3/24 学校の適正規模・適正配置ワーキンググループ会議
- 3/25 寺迫幼稚園卒園式・修了式
- 3/28 防犯ブザー贈呈式
- 3/29 小中学校管理職等辞令交付式
- 4/3 宮崎県公立小中学校新規採用教職員辞令交付式
- 4/11 令和5年度市内中学校入学式
- 4/12 令和5年度市内小学校入学式

【黒木スポーツ・文化振興課長】

- 3/12 第29回ひよっとこマラソン IN 日向岬。お倉ヶ浜運動公園をスタート、ゴールとして行われる。コロナ禍以前ほどではないが、約1,000名のランナーが走る予定である。
- 3/21 第72回牧水祭 牧水を偲ぶ会「鼎談～若山牧水短歌が紡いだ牧水と香邨」
- 5/28～6/3 第43回日向市美術展覧会

【児玉生涯学習課長】

細島小学校・細島公民館「学社融合」報告会では多くの出席と感想をもらうことができ、推進員一同、来年度に向け大きな励みになった。更に磨き上げていきたい。

3/23 子どもの夢サポート事業報告会。3名の中学生の報告を予定している。中学生の夢の実現に力添えをいただきたいと思う。

【星野図書館長】

2/2～2/3 富島高校生インターンシップ受入れ

4/6～4/23 「ゆるキャラ地図」～心臓病と闘う小4男児が折った日本地図ご当地キャラクターの全国地図展示。山口県の心臓病と闘う小学4年生の男児が図書館で借りた折り紙の本がきっかけで、折り紙に支えられ全国のゆるキャラを折り全国地図に貼り付けた作品の展示を九州の各県で行っている。宮崎県でもどこか展示がしたいという相談があり、日向市で開催することになった。

移動図書館車の名称がひだまり図書館に決定した。239点の応募の中から、財光寺南小学校6年生の里見瑠菜さんが選ばれた。

5/14 図書館まつり。当初4月30日に予定していたが、市議会選挙の関係で、市内の小学校の参観日が30日にずれこむため、急遽5/14に変更した。

【北住学校給食センター所長】

新一年生に食物アレルギー面談を随時実施しており、栄養教諭と一緒に各学校を回っている。令和5年度は現在77名の予定だが、若干増えるのではないかと考えている。

6 その他

(1) 臨時教育委員会の日程について

令和5年3月10日(金) 15時30分～

(2) 3月定例教育委員会の日程について

令和5年3月22日(水) 13時30分～

(3) その他

7 閉会 (15時00分)